



[平成27年度岡山市国民健康保険医療費等分析報告書]

③_特定健診等の動向分析 (全国比較と経年推移)

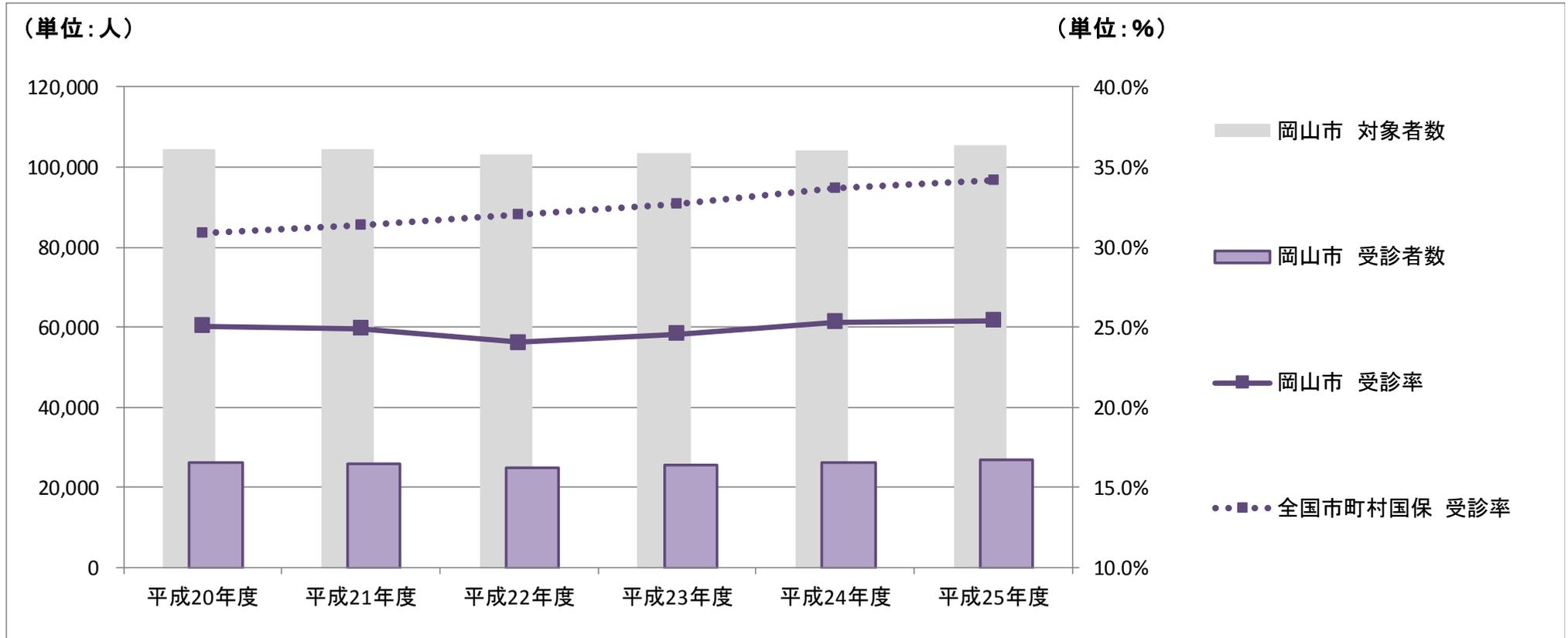


③_1_特定健診受診率の推移

平成20年度から平成25年度にかけての、岡山市国民健康保険の特定健診受診率の推移を、全国市町村国保の受診率と比較し示しました。
 全国市町村国保は上昇傾向を示しているのに対して、**岡山市は平成20年度から平成22年度にかけて下降し、平成23年度以降、上昇傾向に転じています。**岡山市と全国市町村国保の特定健診受診率を比較すると、**平成20年度から平成25年度までの全期間で、全国市町村国保を下回っています。**

③_1_特定健康診査受診率の推移(平成20年度～平成25年度)

赤字数値・・・全国市町村国保と比較し低い



	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
岡山市 対象者数	104,318	104,437	103,194	103,558	104,072	105,410
岡山市 受診者数	26,158	26,012	24,835	25,464	26,381	26,808
岡山市 受診率	25.08%	24.91%	24.07%	24.59%	25.35%	25.43%
全国市町村国保 受診率	30.90%	31.40%	32.00%	32.70%	33.70%	34.20%

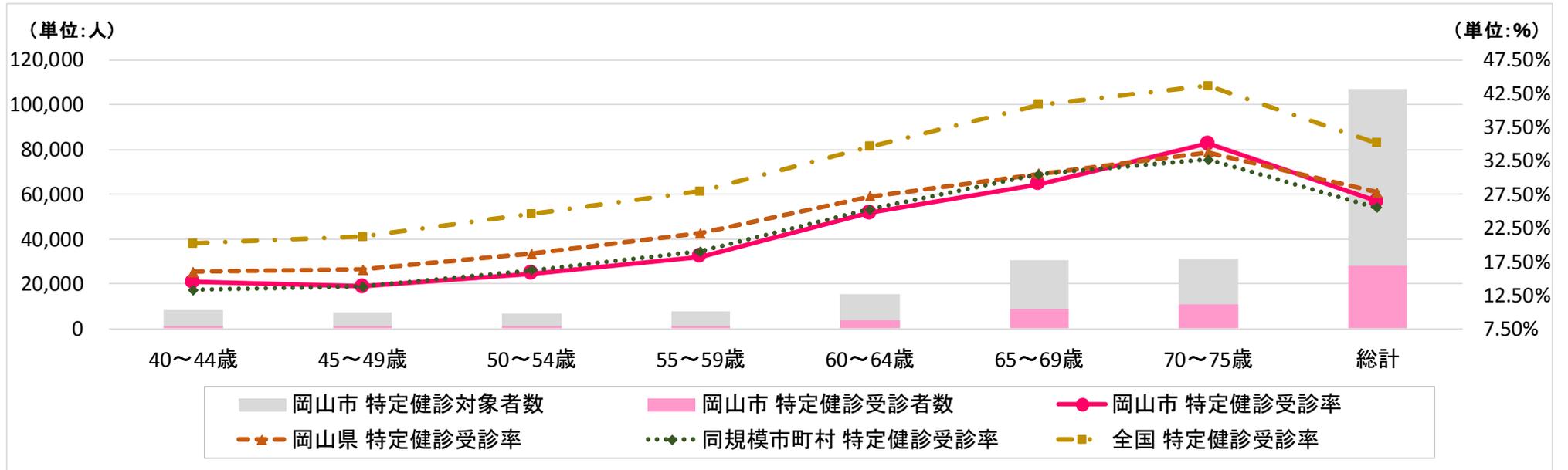
※厚生労働省「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」(法定報告数値)より



③_2_平成26年度結果における全国との詳細比較

③_2_1_特定健診受診率の全国との比較（平成26年度）

平成26年度の特定健診結果データより、岡山市の年齢階級別の特定健診受診率を岡山県、同規模市町村、全国と比較して示しました。全国と比較すると全ての年齢階級で、岡山県と比較すると「70～75歳」以外の全ての年齢階級で下回っていますが、同規模市町村の数値は全ての年齢階級でほぼ同水準となっています。特定健診受診率は市町村規模が大きくなるほど低下する傾向にあるため、岡山市国民健康保険の規模を考慮すると、一定水準の数値を示していると考えられます。



区分	項目	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～75歳	総計
岡山市	特定健診対象者数	8,262	7,179	6,523	7,879	15,391	30,452	30,926	106,612
	特定健診受診者数	1,189	987	1,023	1,436	3,802	8,844	10,822	28,103
	特定健診受診率	14.39%	13.75%	15.68%	18.23%	24.70%	29.04%	34.99%	26.36%
岡山県	特定健診対象者数	23,100	20,011	18,551	24,393	51,793	98,623	97,794	334,265
	特定健診受診者数	3,690	3,251	3,458	5,282	14,083	30,141	32,956	92,861
	特定健診受診率	15.97%	16.25%	18.64%	21.65%	27.19%	30.56%	33.70%	27.78%
同規模市町村	特定健診対象者数	337,098	320,077	291,294	315,538	585,299	1,026,021	1,063,136	3,938,463
	特定健診受診者数	44,807	44,145	47,155	60,015	147,467	312,582	346,663	1,002,834
	特定健診受診率	13.29%	13.79%	16.19%	19.02%	25.20%	30.47%	32.61%	25.46%
全国	特定健診対象者数	1,839,051	1,731,795	1,644,890	1,946,108	3,668,106	5,959,087	5,842,298	22,631,335
	特定健診受診者数	370,232	366,348	403,473	543,576	1,268,839	2,431,741	2,546,323	7,930,532
	特定健診受診率	20.13%	21.15%	24.53%	27.93%	34.59%	40.81%	43.58%	35.04%

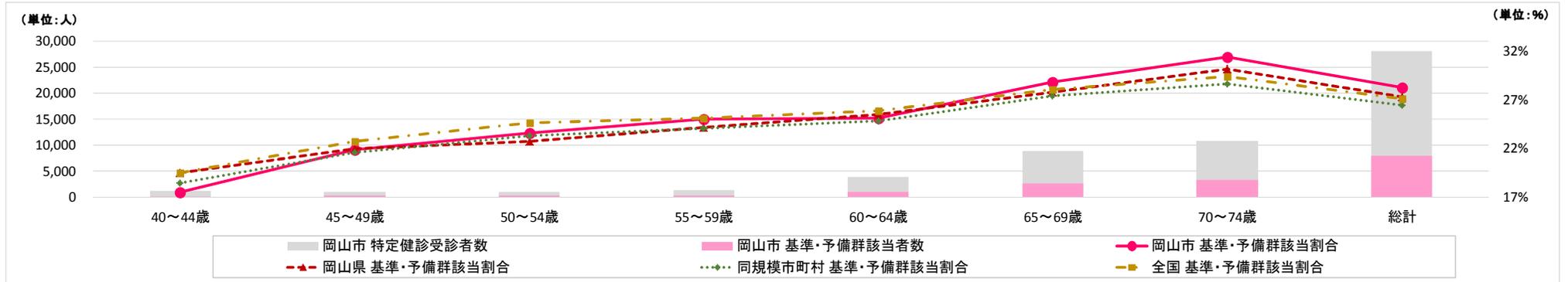
※KDB 平成26年度特定健診結果比較より



③_2_平成26年度結果における全国との詳細比較

③_2_2_1_メタボ該当率（基準・予備群該当）の全国との比較（平成26年度）

平成26年度の特定健診結果データより、岡山市の年齢階級別のメタボリックシンドローム該当率（基準該当・予備群該当）を岡山県、同規模市町村、全国と比較して示しました。全国、岡山県、同規模市町村と比較して、65歳以上の年齢階級で上回っています。



区分	項目	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	総計
岡山市	特定健診受診者数	1,189	987	1,023	1,436	3,802	8,844	10,822	28,103
	基準・予備群該当者数	208	216	241	359	955	2,545	3,394	7,918
	基準・予備群該当割合	17.49%	21.88%	23.56%	25.00%	25.12%	28.78%	31.36%	28.17%
	メタボ基準該当者数	82	97	138	191	591	1,578	2,093	4,770
	メタボ割合	6.90%	9.83%	13.49%	13.30%	15.54%	17.84%	19.34%	16.97%
	メタボ予備群該当者数	126	119	103	168	364	967	1,301	3,148
岡山県	特定健診受診者数	3,690	3,251	3,458	5,282	14,083	30,141	32,956	92,861
	基準・予備群該当者数	720	713	784	1,277	3,582	8,372	9,918	25,366
	基準・予備群該当割合	19.51%	21.93%	22.67%	24.18%	25.43%	27.78%	30.09%	27.32%
	メタボ基準該当者数	292	335	429	743	2,193	5,262	6,251	15,505
	メタボ割合	7.91%	10.30%	12.41%	14.07%	15.57%	17.46%	18.97%	16.70%
	メタボ予備群該当者数	428	378	355	534	1,389	3,110	3,667	9,861
同規模市町村	特定健診受診者数	44,807	44,145	47,155	60,015	147,467	312,582	346,663	1,002,834
	基準・予備群該当者数	8,255	9,517	10,990	14,414	36,618	85,411	99,251	264,456
	基準・予備群該当割合	18.42%	21.56%	23.31%	24.02%	24.83%	27.32%	28.63%	26.37%
	メタボ基準該当者数	3,440	4,592	5,928	8,342	22,090	53,303	62,210	159,905
	メタボ割合	7.68%	10.40%	12.57%	13.90%	14.98%	17.05%	17.95%	15.95%
	メタボ予備群該当者数	4,815	4,925	5,062	6,072	14,528	32,108	37,041	104,551
全国	特定健診受診者数	370,232	366,348	403,473	543,576	1,268,839	2,431,741	2,546,323	7,930,532
	基準・予備群該当者数	72,122	83,123	99,365	136,470	328,338	681,567	748,323	2,149,308
	基準・予備群該当割合	19.48%	22.69%	24.63%	25.11%	25.88%	28.03%	29.39%	27.10%
	メタボ基準該当者数	30,662	40,075	53,356	78,647	198,395	427,858	473,969	1,302,962
	メタボ割合	8.28%	10.94%	13.22%	14.47%	15.64%	17.59%	18.61%	16.43%
	メタボ予備群該当者数	41,460	43,048	46,009	57,823	129,943	253,709	274,354	846,346

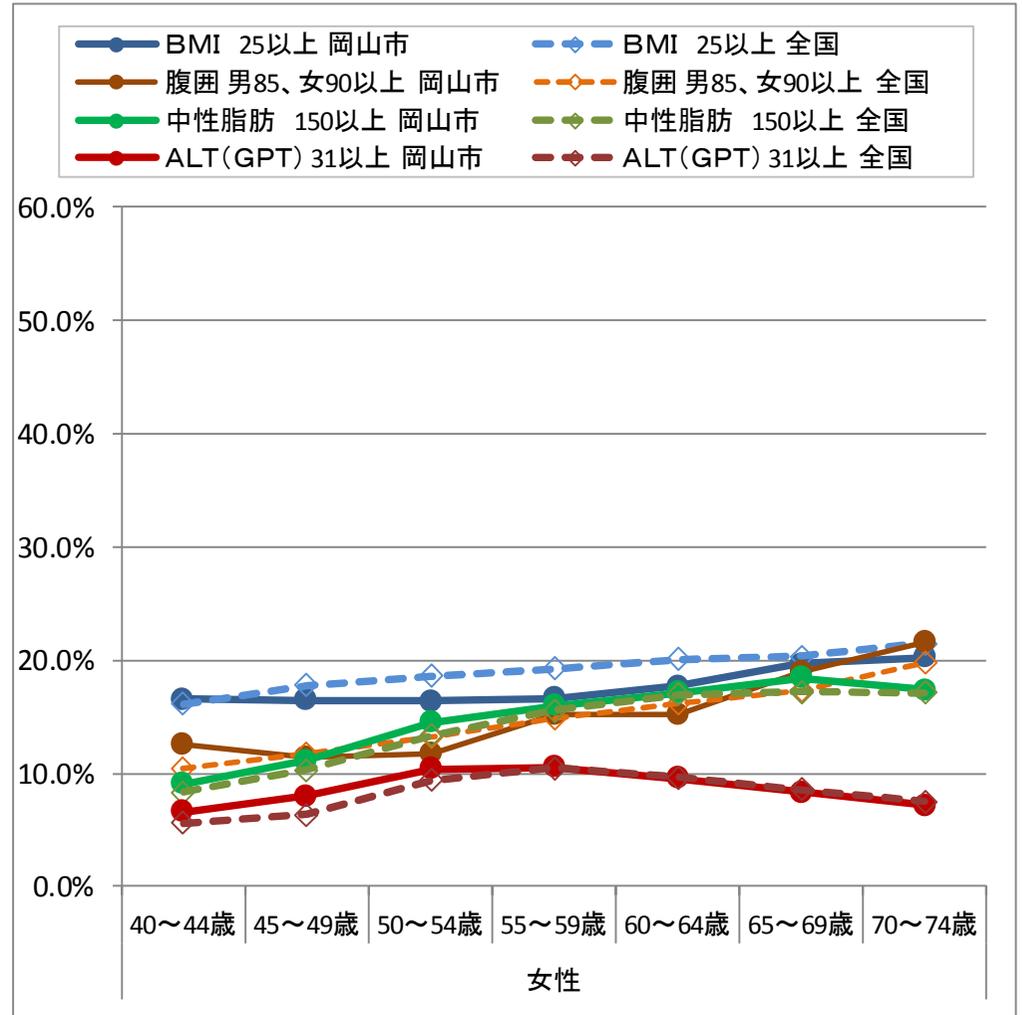
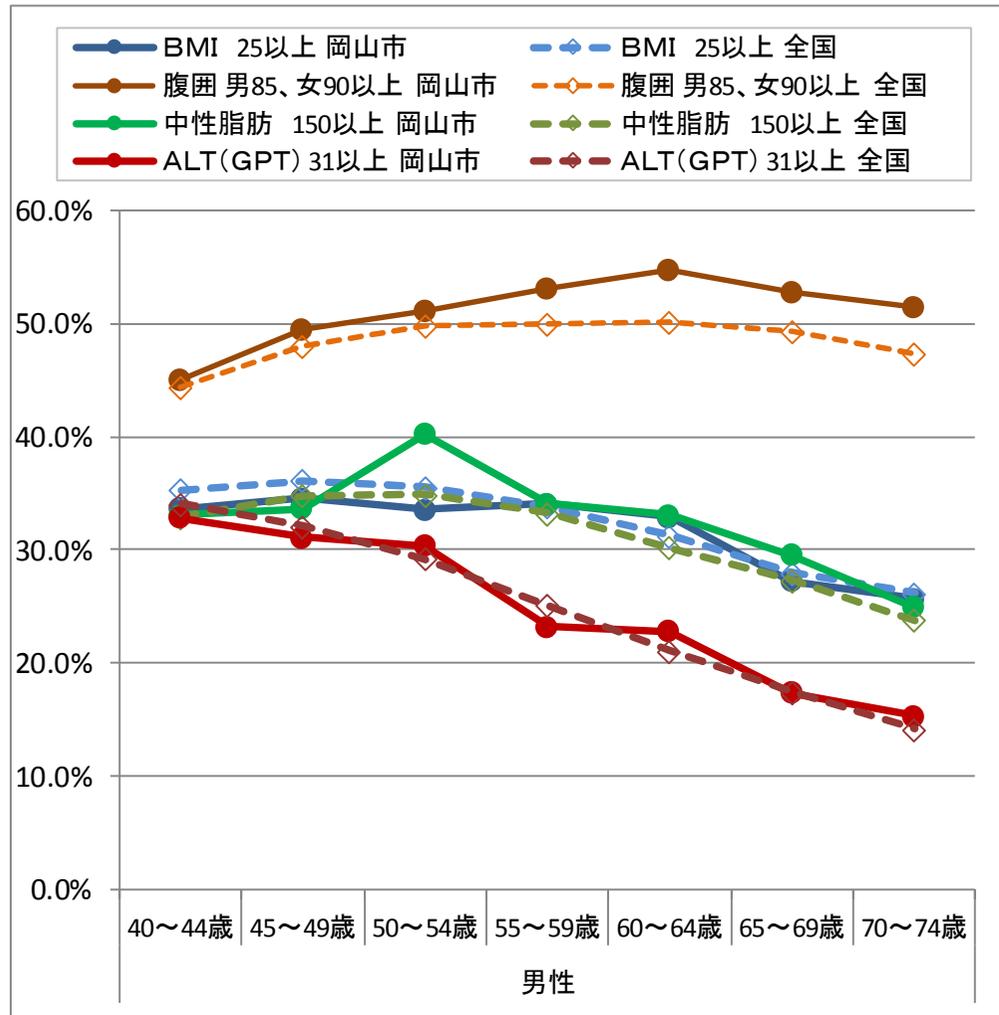
※KDB 平成26年度特定健診結果比較より



③_2_平成26年度結果における全国との詳細比較

③_2_2_2_【エネルギー過剰摂取により異常が出やすい検査項目・基準値超え被保険者割合】全国との比較

食べ過ぎ、飲みすぎなどエネルギーの過剰摂取により異常が出やすい項目については、**基準値を超える人の割合が女性より男性で明らかに多くなっています**。女性では、**G P T以外は加齢により基準を超える人の割合が微増する傾向がありますが、男性では逆に加齢によって減少する傾向**があります。岡山市と全国の比較では、**女性は概ね全国と同程度または低くなっていますが、男性は腹囲や中性脂肪で高くなっています**、少々食べ過ぎの人が多く可能性があります。



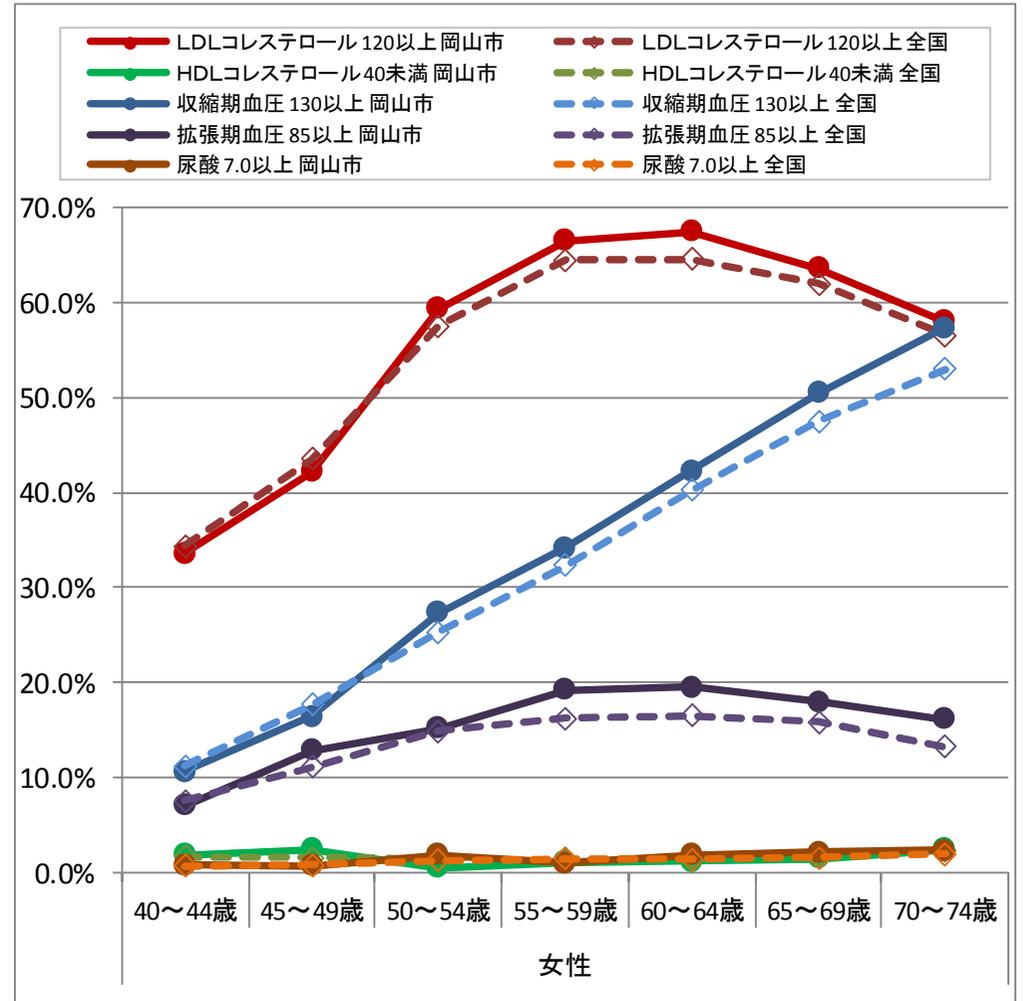
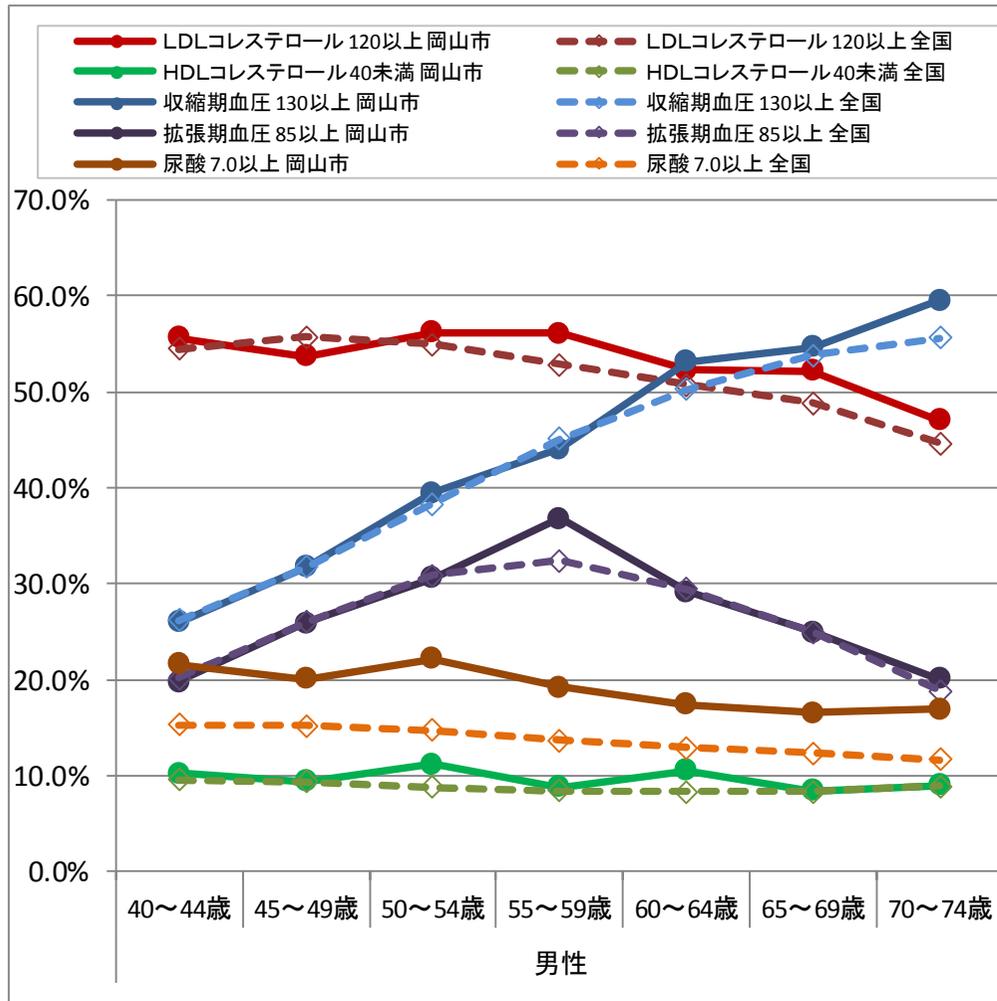
※KDB 平成26年度特定健診結果比較より



③_2_平成26年度結果における全国との詳細比較

③_2_2_3_【動脈硬化の原因となる検査項目・基準値超え被保険者割合】全国との比較

動脈硬化の進み具合と関係のある項目については、収縮期血圧は加齢とともに基準値を超える人の割合が急激に上がってきます。LDLコレステロールは男女ともに基準値を超える人の割合がとても高いですが、50代後半から女性の方が基準値を超える人の割合が高くなっていました。LDLコレステロール以外は女性より男性で基準値を超える人の割合が多くなっていました。岡山市と全国の比較では、全国よりやや割合の高い項目が多く、血管の損傷が進んでいる人が多い可能性があります。



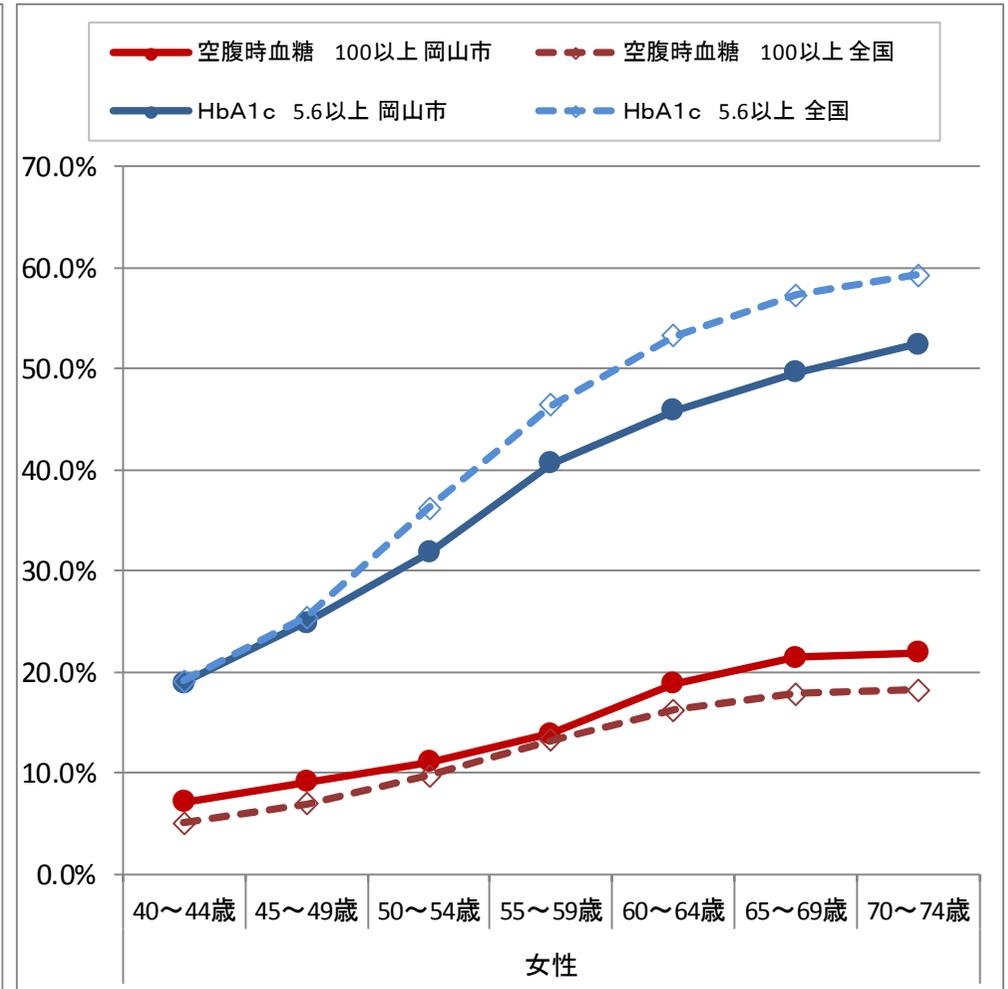
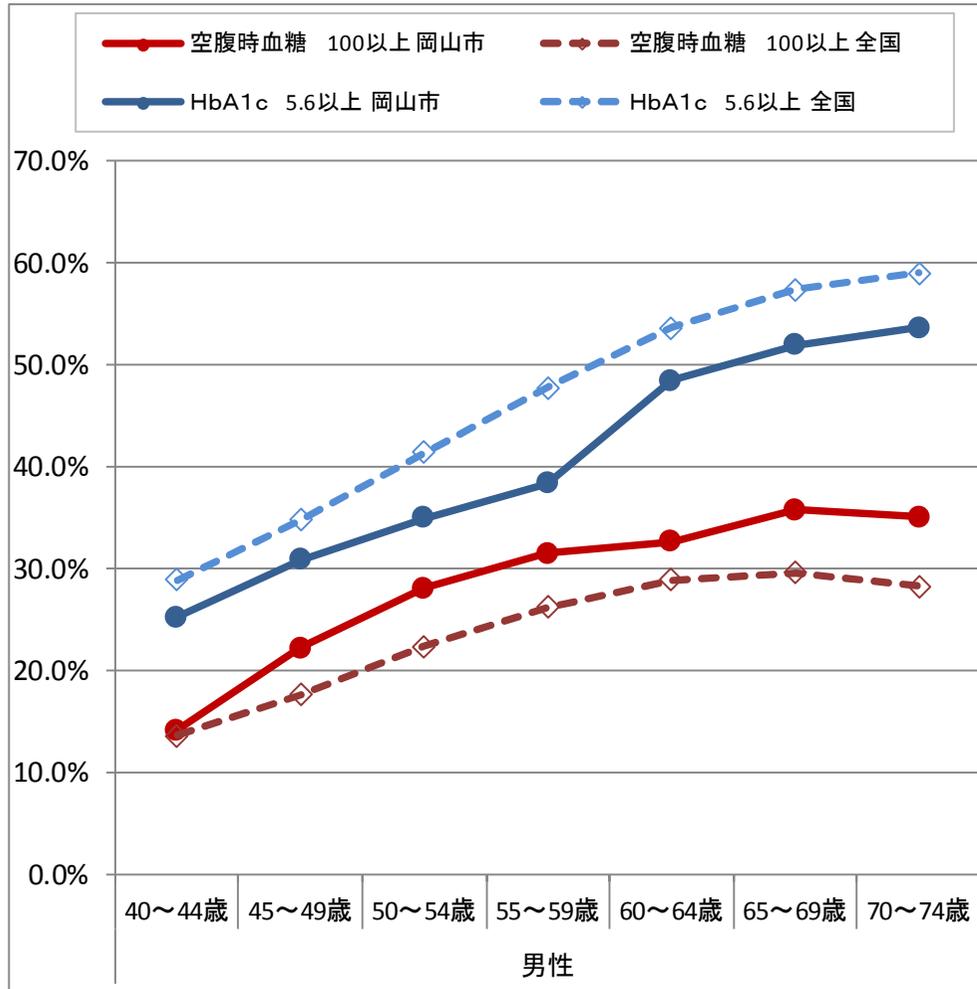
※KDB 平成26年度特定健診結果比較より



③_2_平成26年度結果における全国との詳細比較

③_2_2_4_【糖をエネルギーに変える働きが悪いと異常が出る検査項目・基準値超え被保険者割合】全国との比較

糖尿病の目安となるこれらの項目については、**加齢とともに基準値を超える人の割合が上がっていく傾向**があります。また、**女性より男性が高い傾向**があります。岡山市と全国の比較では、**血糖は全国より岡山市で基準値を超える人の割合が高くなっていますが、HbA1cは岡山市の方が低くなっています**。ただ、HbA1c及び空腹時血糖の基準を超える人の割合は多く、糖尿病の可能性があり、食生活の改善や適度な運動が必要な人が多いといえます。



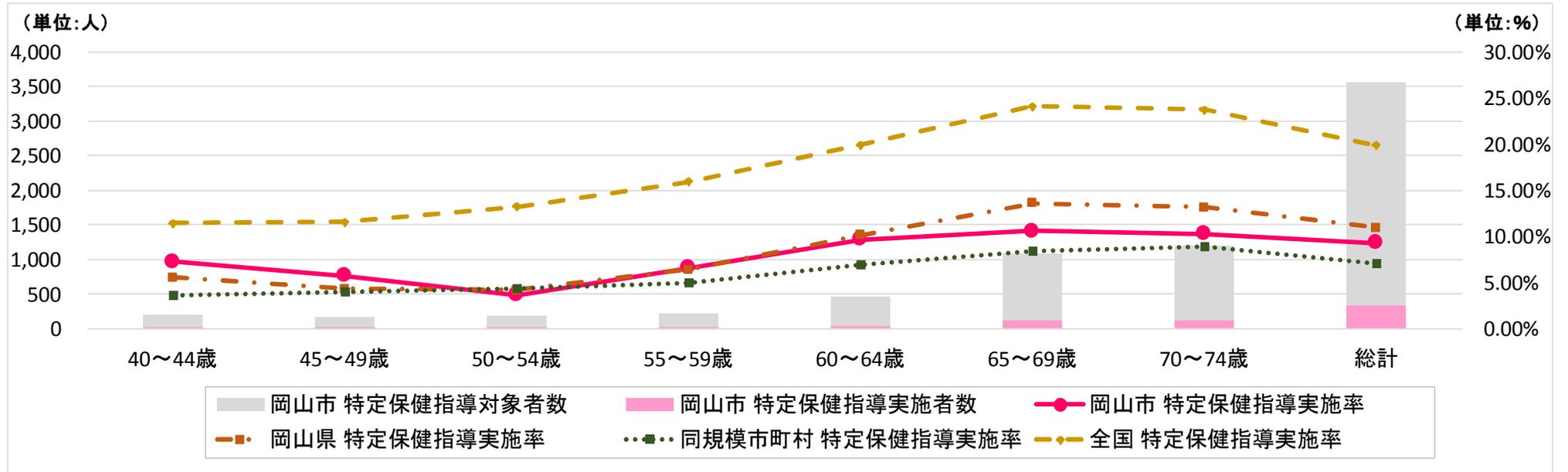
※KDB 平成26年度特定健診結果比較より



③_2_平成26年度結果における全国との詳細比較

③_2_3_特定保健指導実施率の全国との比較（平成26年度）

平成26年度の特定健診結果データより、岡山市の特定保健指導実施率を岡山県、同規模市町村、全国を比較して示しました。**ほぼ全ての年齢階級で、同規模市町村を上回っており、「60～64歳」までの年齢階級では、岡山県とほぼ同水準**にあります。**全体としては、全国、岡山県を下回るものの、同規模市町村と比較するとやや高い水準**にあります。



区分	項目	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	総計
岡山市	特定保健指導対象者数	206	174	192	227	466	1,087	1,204	3,556
	特定保健指導実施者数	15	10	7	15	45	115	124	331
	特定保健指導実施率	7.28%	5.75%	3.65%	6.61%	9.66%	10.58%	10.30%	9.31%
岡山県	特定保健指導対象者数	738	644	641	823	1,936	3,633	3,527	11,942
	特定保健指導実施者数	41	28	27	53	197	494	465	1,305
	特定保健指導実施率	5.56%	4.35%	4.21%	6.44%	10.18%	13.60%	13.18%	10.93%
同規模市町村	特定保健指導対象者数	8,152	8,098	7,882	8,413	17,666	32,882	31,739	114,832
	特定保健指導実施者数	295	319	339	421	1,214	2,751	2,821	8,160
	特定保健指導実施率	3.62%	3.94%	4.30%	5.00%	6.87%	8.37%	8.89%	7.11%
全国	特定保健指導対象者数	71,707	72,302	72,365	82,105	161,025	261,167	230,756	951,427
	特定保健指導実施者数	8,211	8,358	9,580	13,090	32,064	62,917	54,740	188,960
	特定保健指導実施率	11.45%	11.56%	13.24%	15.94%	19.91%	24.09%	23.72%	19.86%

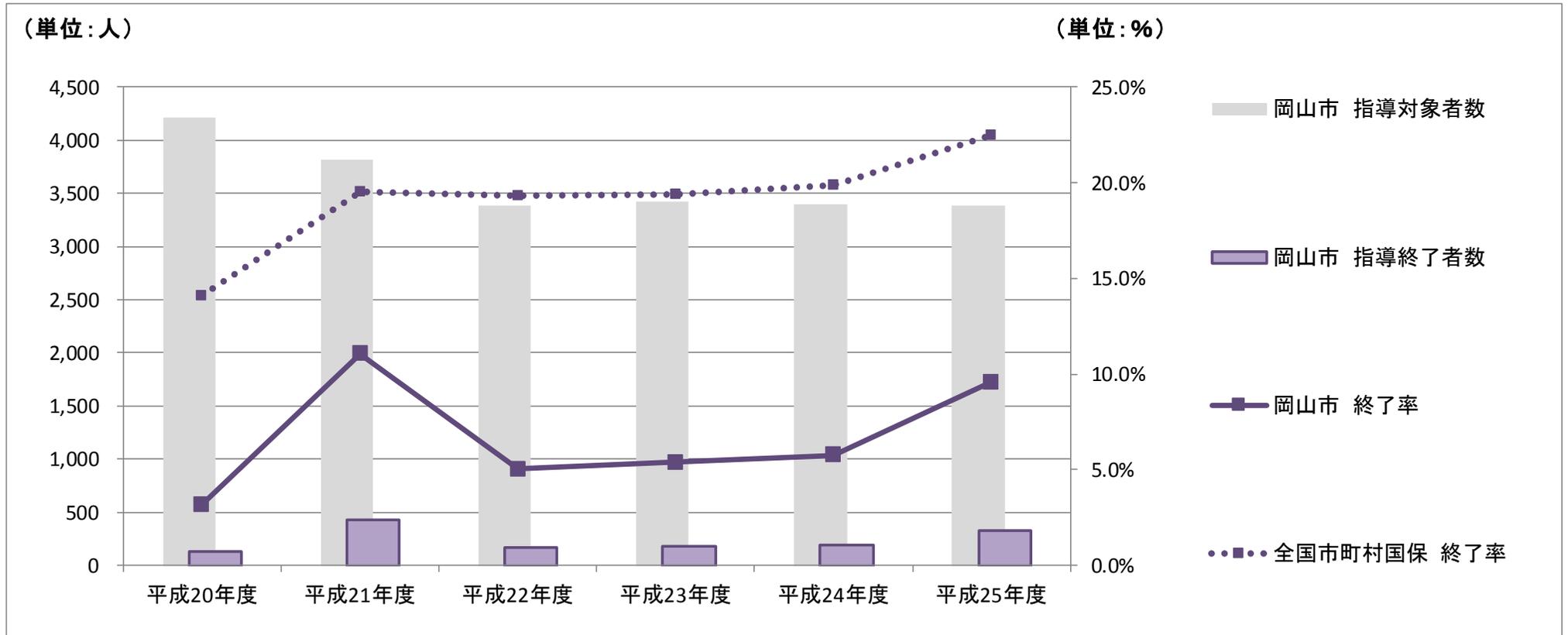
※KDB 平成26年度特定健診結果比較より

③_3_特定保健指導実施状況の推移

平成20年度から平成25年度にかけての、岡山市国民健康保険の特定保健指導終了率の推移を、全国市町村国保の終了率と比較し示しました。
岡山市の特定保健指導終了率は、平成20年度から平成22年度にかけて下降し、平成23年度以降、増加に転じています。岡山市と全国市町村国保の特定保健指導終了率を比較すると、平成20年度から平成25年度までの全期間で、全国市町村国保を下回っています。

③_3_特定保健指導終了率の推移(平成20年度～平成25年度)

赤字数値・・・全国市町村国保と比較し低い



	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
岡山市 指導対象者数	4,218	3,824	3,384	3,426	3,397	3,380
岡山市 指導終了者数	134	423	170	184	196	324
岡山市 終了率	3.18%	11.06%	5.02%	5.37%	5.77%	9.59%
全国市町村国保 終了率	14.10%	19.50%	19.30%	19.40%	19.90%	22.50%

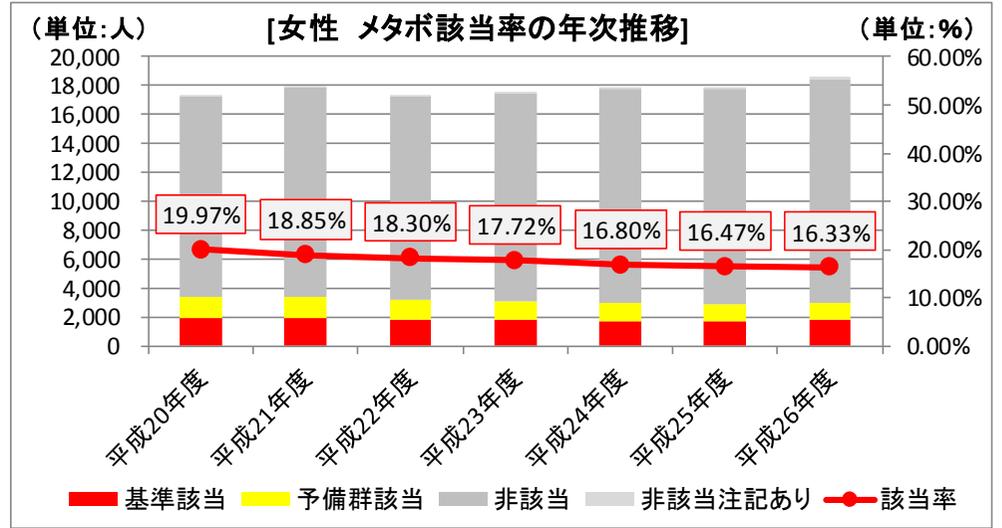
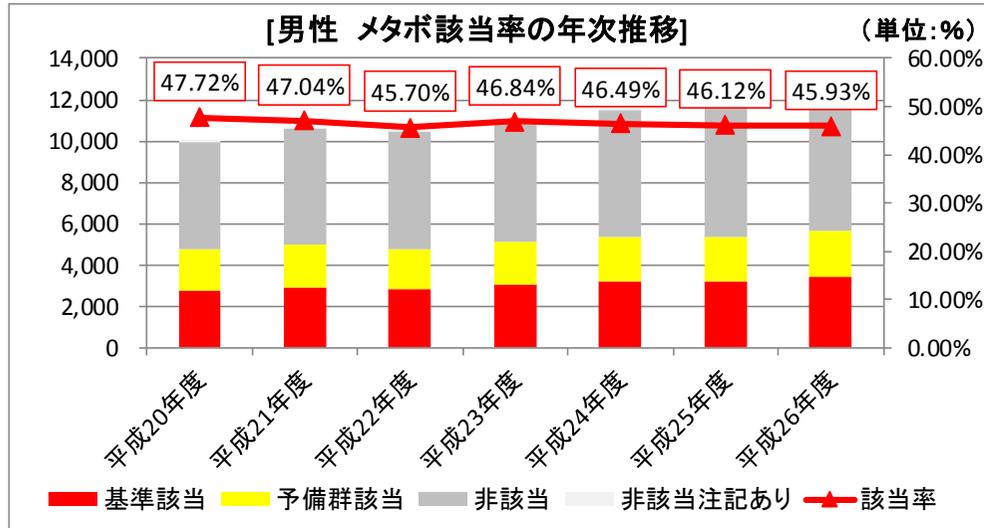
※厚生労働省「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」(法定報告数値)より



③_4_メタボ該当・予備群及び各リスクの状況の経年比較

③_4_1_メタボ該当率の年次推移（平成20年度～平成26年度）×性別

岡山市国民健康保険における、平成20年度から平成26年度の期間の、メタボリックシンドローム該当率の年次推移を性別に示しました。男性は期間中、ほぼ横ばいとなっています。女性は減少傾向にあり、平成20年度と平成26年度を比較すると、3.64ポイント減少しています。全体的なメタボリックシンドローム該当率を減少するためには、男性に対する保健指導など働きかけの強化が必要と考えられます。



性別	区分	メタボ判定基準	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
男性	該当	基準該当	2,733	2,923	2,813	3,047	3,240	3,216	3,436
		予備群該当	2,008	2,070	1,958	2,075	2,097	2,155	2,233
		該当率	47.72%	47.04%	45.70%	46.84%	46.49%	46.12%	45.93%
	非該当	非該当	5,189	5,616	5,665	5,809	6,138	6,259	6,532
		非該当注記あり	5	5	3	3	6	15	142
女性	該当	基準該当	1,944	1,981	1,852	1,821	1,776	1,757	1,836
		予備群該当	1,493	1,386	1,302	1,273	1,219	1,176	1,207
		該当率	19.97%	18.85%	18.30%	17.72%	16.80%	16.47%	16.33%
	非該当	非該当	13,767	14,486	14,075	14,364	14,829	14,861	15,388
		非該当注記あり	3	11	3	2	4	16	208
全体	該当	基準該当	4,677	4,904	4,665	4,868	5,016	4,973	5,272
		予備群該当	3,501	3,456	3,260	3,348	3,316	3,331	3,440
		該当率	30.13%	29.36%	28.64%	28.94%	28.43%	28.19%	28.12%
	非該当	非該当	18,956	20,102	19,740	20,173	20,967	21,120	21,920
		非該当注記あり	8	16	6	5	10	31	350
			27,142	28,478	27,671	28,394	29,309	29,455	30,982

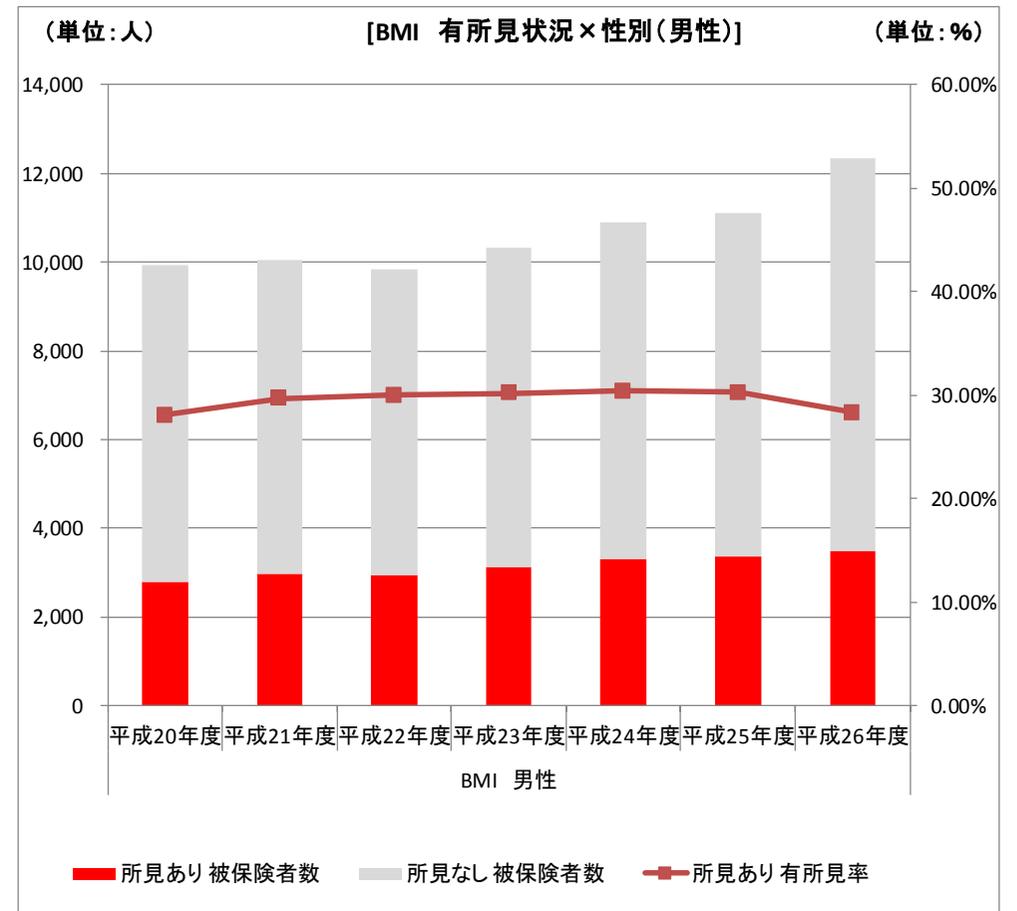
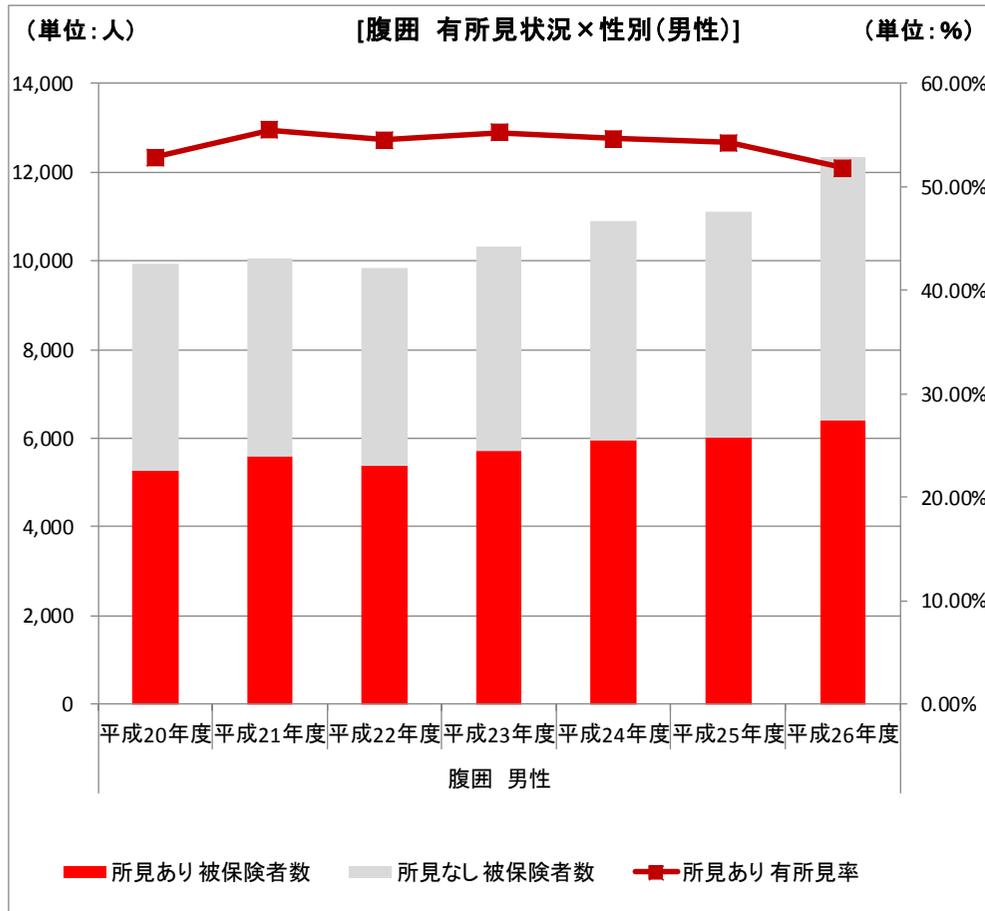


③_4_メタボ該当・予備群及び各リスクの状況の経年比較

③_4_2_1_1_肥満リスク状況の年次推移×性別（男性）

肥満リスク状況の推移として、男性の腹囲及びBMIの有所見状況の年次推移を示しました。

腹囲の有所見率については、平成22年度以降減少傾向にあります。BMIの有所見率については、平成25年度までほぼ横ばいですが、平成26年度には平成25年度と比較すると1.91ポイントの減少を示しています。



		腹囲 男性						
		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
所見あり	被保険者数	5,250	5,581	5,369	5,707	5,949	6,029	6,398
	平均値	91.49	91.48	91.68	91.79	91.77	91.89	92.01
	有所見率	52.84%	55.48%	54.55%	55.25%	54.64%	54.26%	51.84%
所見なし	被保険者数	4,686	4,478	4,473	4,622	4,938	5,082	5,945
	平均値	78.33	78.34	78.34	78.34	78.26	78.42	78.43

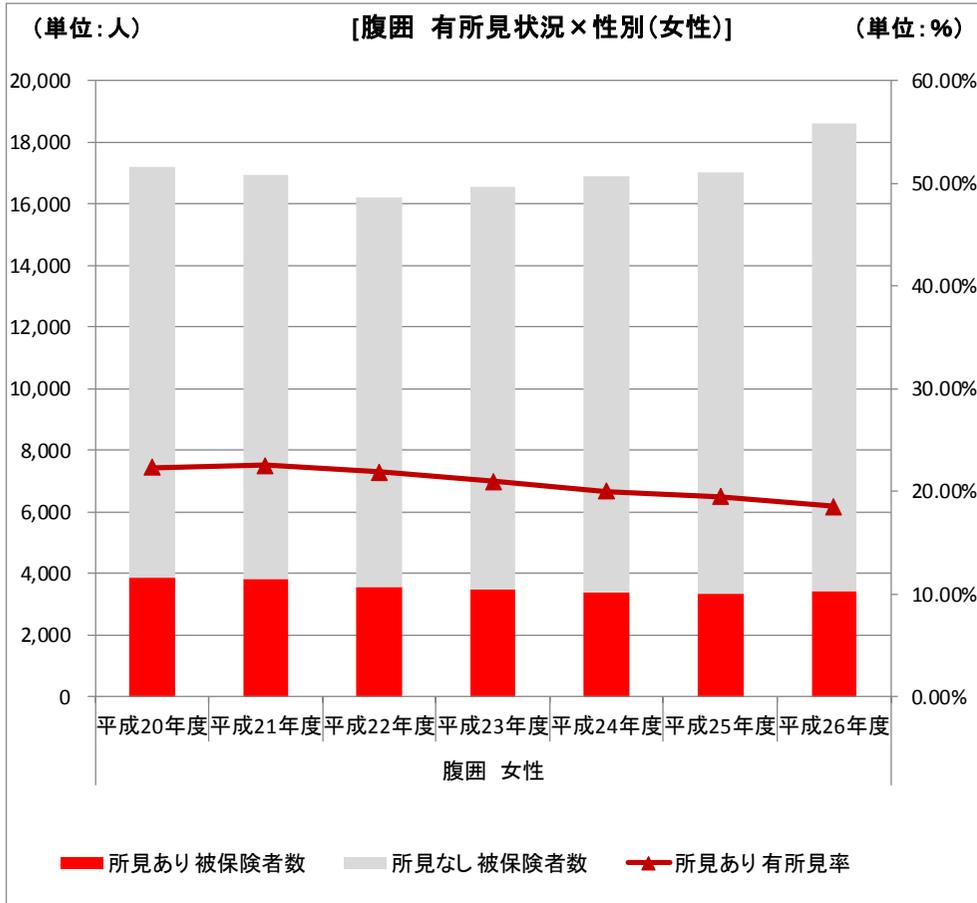
		BMI 男性						
		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
所見あり	被保険者数	2,786	2,986	2,953	3,118	3,310	3,361	3,498
	平均値	27.08	27.08	27.22	27.23	27.23	27.21	27.28
	有所見率	28.04%	29.68%	30.00%	30.19%	30.40%	30.25%	28.34%
所見なし	被保険者数	7,150	7,073	6,889	7,211	7,577	7,750	8,845
	平均値	22.04	22.04	22.00	22.03	22.03	22.04	22.04



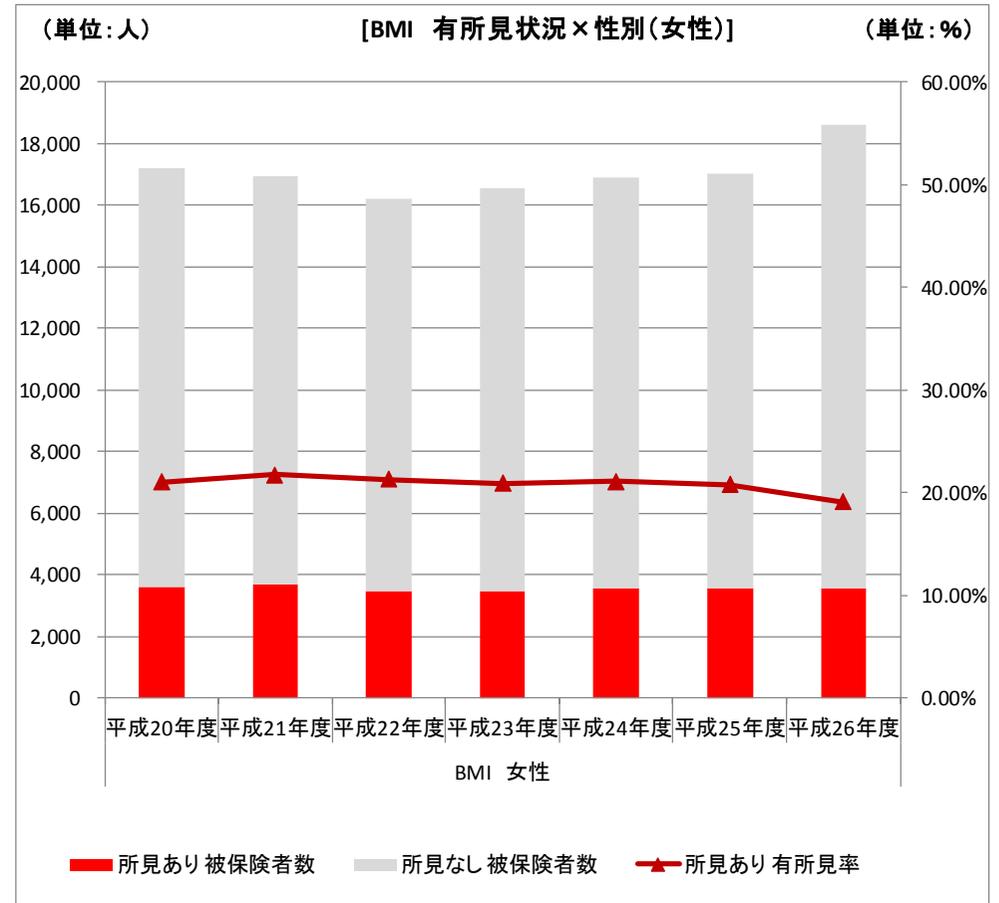
③_4_メタボ該当・予備群及び各リスクの状況の経年比較

③_4_2_1_2_肥満リスク状況の年次推移×性別（女性）

肥満リスク状況の推移として、女性の腹囲及びBMIの有所見状況の年次推移を示しました。
 腹囲の有所見率については、平成22年度以降減少傾向にあります。BMIの有所見率については、平成25年度までほぼ横ばいですが、平成26年度には平成25年度と比較すると1.65ポイントの減少を示しています。



		腹囲 女性						
		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
所見あり	被保険者数	3,840	3,811	3,544	3,465	3,374	3,321	3,446
	平均値	95.74	95.65	95.68	95.66	95.64	95.73	95.85
	有所見率	22.31%	22.50%	21.86%	20.95%	19.98%	19.49%	18.49%
所見なし	被保険者数	13,370	13,128	12,667	13,077	13,513	13,717	15,193
	平均値	78.68	78.49	78.43	78.22	78.12	78.15	77.96



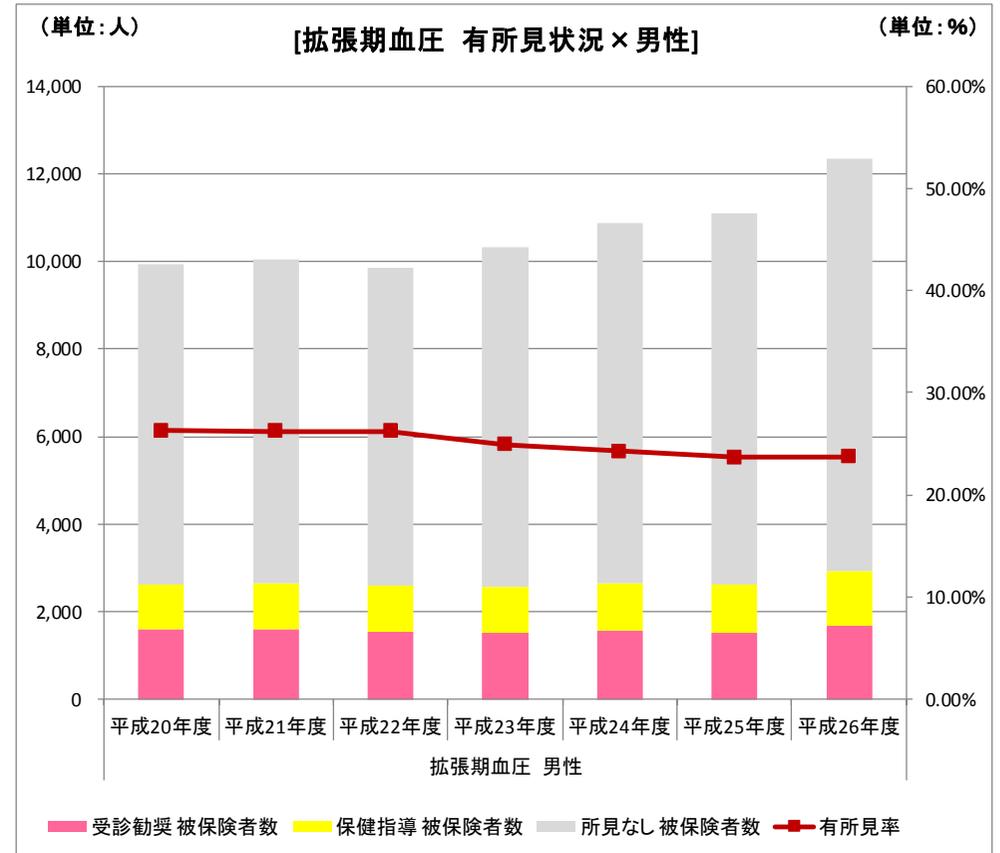
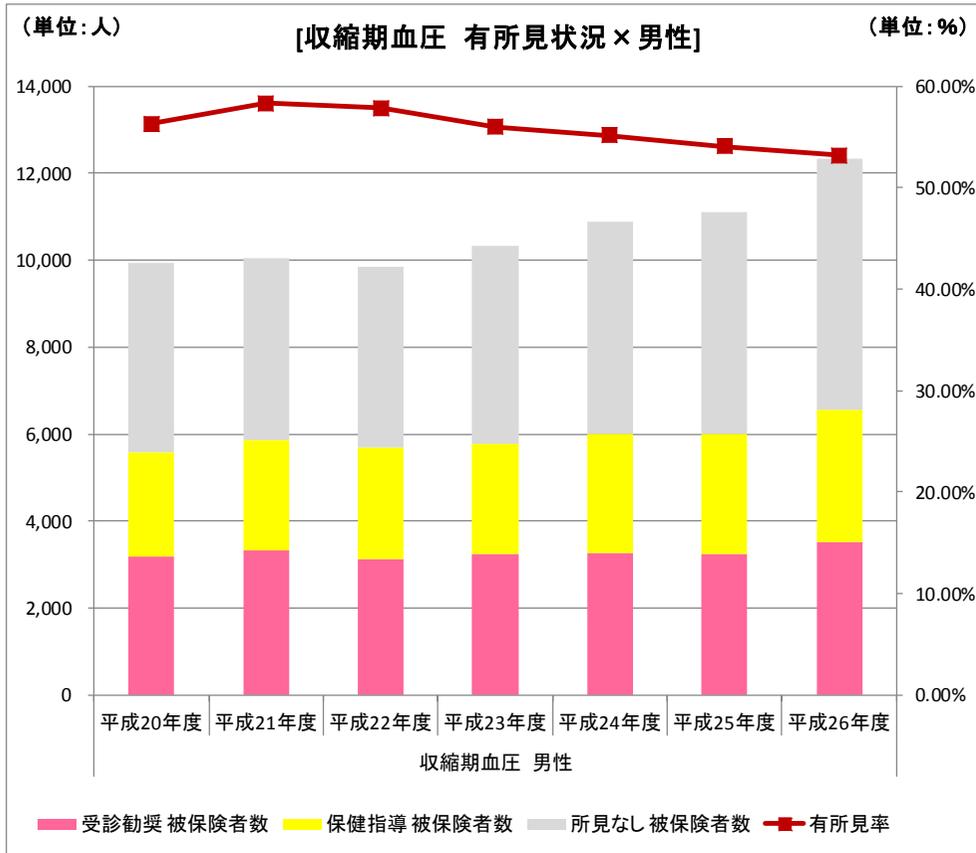
		BMI 女性						
		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
所見あり	被保険者数	3,621	3,688	3,450	3,456	3,563	3,538	3,563
	平均値	27.45	27.42	27.42	27.44	27.48	27.47	27.52
	有所見率	21.04%	21.77%	21.28%	20.89%	21.10%	20.77%	19.12%
所見なし	被保険者数	13,589	13,251	12,761	13,086	13,324	13,500	15,076
	平均値	21.34	21.30	21.27	21.22	21.16	21.12	21.06



③_4_メタボ該当・予備群及び各リスクの状況の経年比較

③_4_2_2_1_ 血圧リスク状況の年次推移×性別（男性）

血圧リスク状況の推移として、男性の収縮期血圧及び拡張期血圧の有所見状況の年次推移を示しました。
 収縮期血圧の有所見率については、**平成22年度以降減少傾向**を示しています。拡張期血圧の有所見率については、**平成22年度以降減少傾向**を示しています。



		収縮期血圧 男性							
		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	
所見あり	受診勧奨	被保険者数	3,191	3,317	3,143	3,242	3,275	3,246	3,515
		平均値	151.89	151.59	151.51	151.19	151.00	151.33	151.41
	保健指導	被保険者数	2,403	2,549	2,551	2,539	2,730	2,764	3,048
		平均値	133.65	133.61	133.62	133.58	133.74	133.76	133.80
	有所見率	56.30%	58.32%	57.85%	55.97%	55.16%	54.09%	53.17%	
所見なし	被保険者数	4,342	4,193	4,148	4,548	4,882	5,101	5,780	
	平均値	78.33	78.34	78.34	78.34	78.26	78.42	78.43	

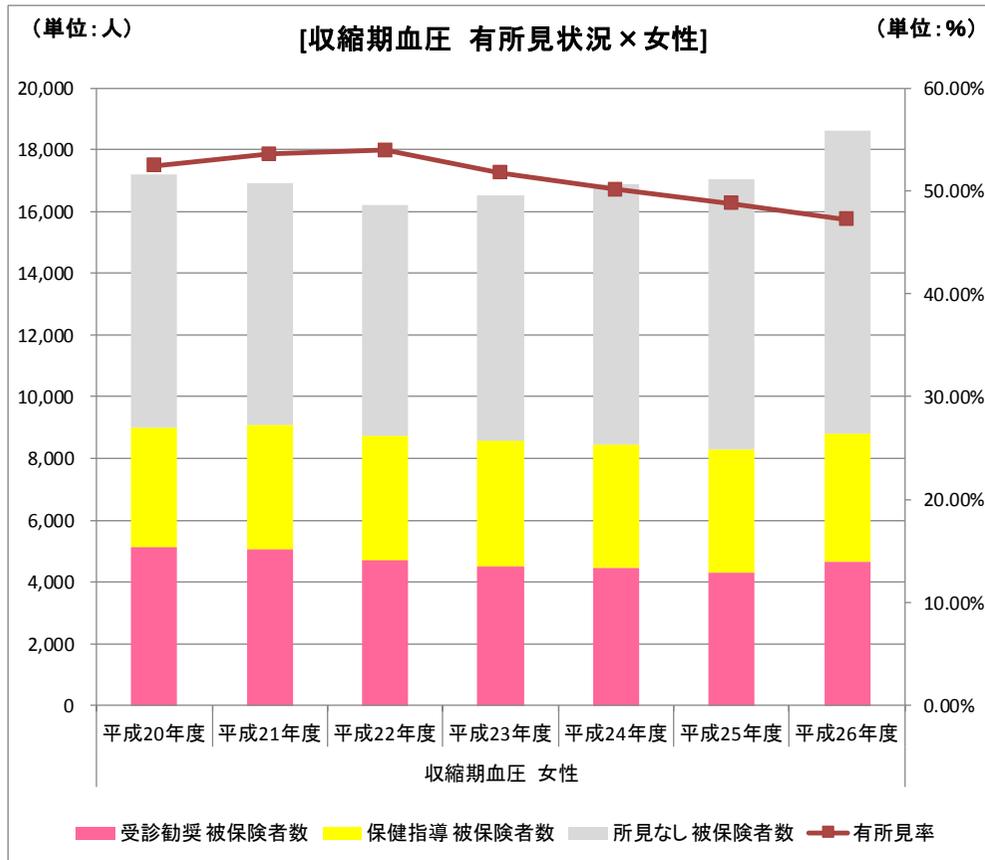
		拡張期血圧 男性							
		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	
所見あり	受診勧奨	被保険者数	1,593	1,597	1,546	1,525	1,568	1,508	1,694
		平均値	95.27	95.21	95.13	95.35	95.00	95.31	95.57
	保健指導	被保険者数	1,016	1,043	1,036	1,047	1,076	1,120	1,234
		平均値	86.95	86.93	86.83	86.87	86.86	86.88	86.87
	有所見率	26.26%	26.25%	26.23%	24.90%	24.29%	23.65%	23.72%	
所見なし	被保険者数	7,327	7,419	7,260	7,757	8,243	8,483	9,415	
	平均値	22.04	22.04	22.00	22.03	22.03	22.04	22.04	



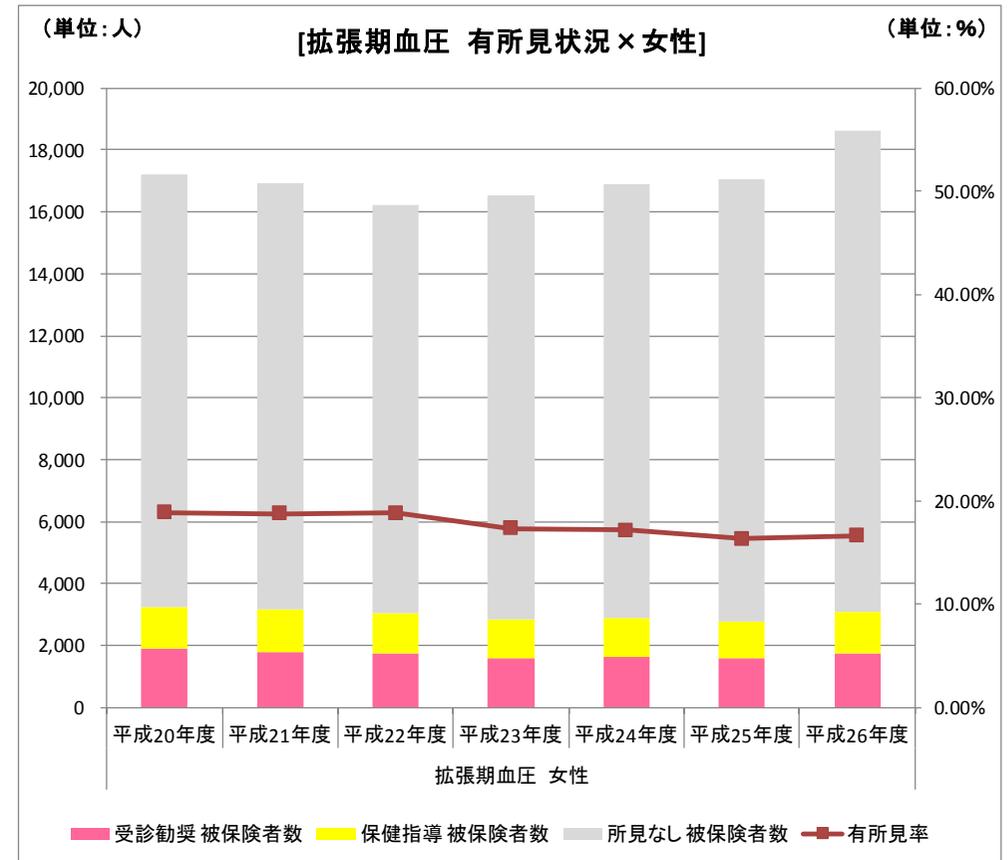
③_4_メタボ該当・予備群及び各リスクの状況の経年比較

③_4_2_2_2_ 血圧リスク状況の年次推移×性別（女性）

血圧リスク状況の推移として、女性の収縮期血圧及び拡張期血圧の有所見状況の年次推移を示しました。
 収縮期血圧の有所見率については、**平成23年度以降減少傾向**を示しています。拡張期血圧の有所見率については、**平成23年度以降減少傾向**を示しています。



		収縮期血圧 女性							
		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	
所見あり	受診勧奨	被保険者数	5,119	5,037	4,687	4,512	4,449	4,312	4,673
		平均値	151.67	151.30	151.01	150.79	150.91	150.90	150.79
	保健指導	被保険者数	3,908	4,042	4,053	4,048	4,014	3,999	4,130
		平均値	133.48	133.58	133.60	133.56	133.58	133.62	133.63
	有所見率	52.45%	53.60%	53.91%	51.75%	50.12%	48.78%	47.23%	
所見なし	被保険者数	8,183	7,860	7,471	7,982	8,424	8,727	9,836	
	平均値	78.68	78.49	78.43	78.22	78.12	78.15	77.96	



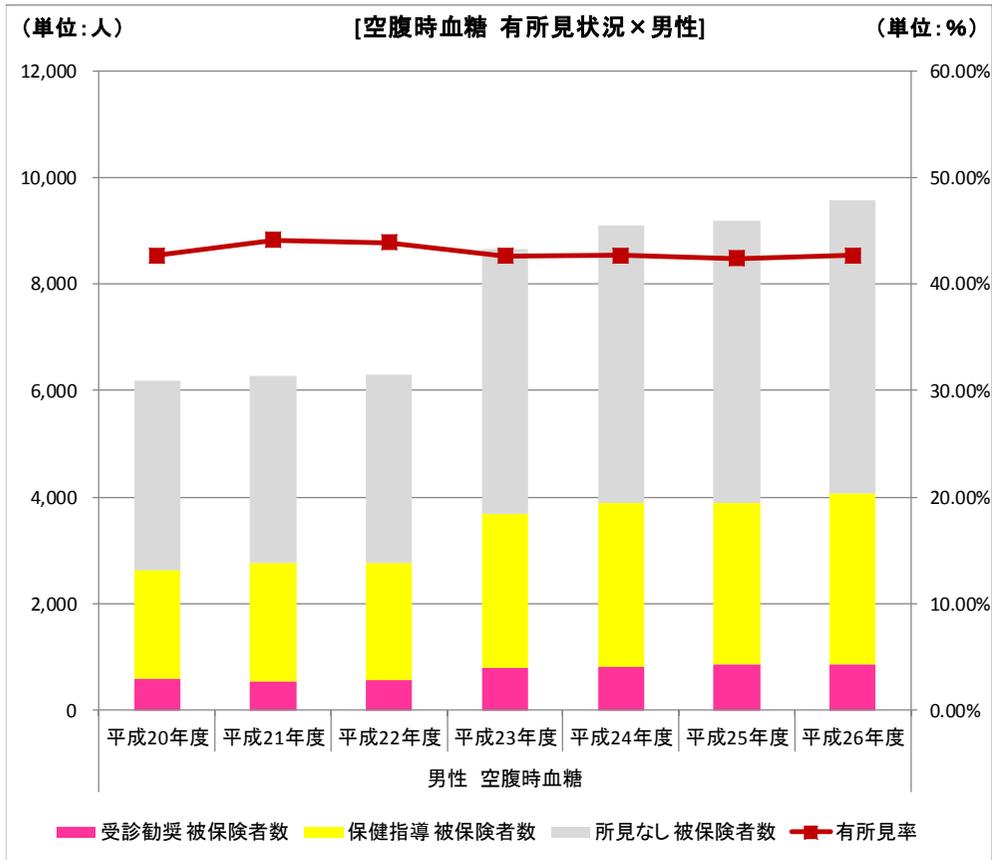
		拡張期血圧 女性							
		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	
所見あり	受診勧奨	被保険者数	1,920	1,792	1,753	1,578	1,638	1,577	1,732
		平均値	94.56	94.55	94.10	94.34	94.46	94.74	94.55
	保健指導	被保険者数	1,331	1,390	1,294	1,295	1,264	1,209	1,369
		平均値	86.83	86.83	86.76	86.82	86.86	86.82	86.83
	有所見率	18.89%	18.79%	18.80%	17.37%	17.18%	16.35%	16.64%	
所見なし	被保険者数	13,959	13,757	13,164	13,669	13,985	14,252	15,538	
	平均値	21.34	21.30	21.27	21.22	21.16	21.12	21.06	



③_4_メタボ該当・予備群及び各リスクの状況の経年比較

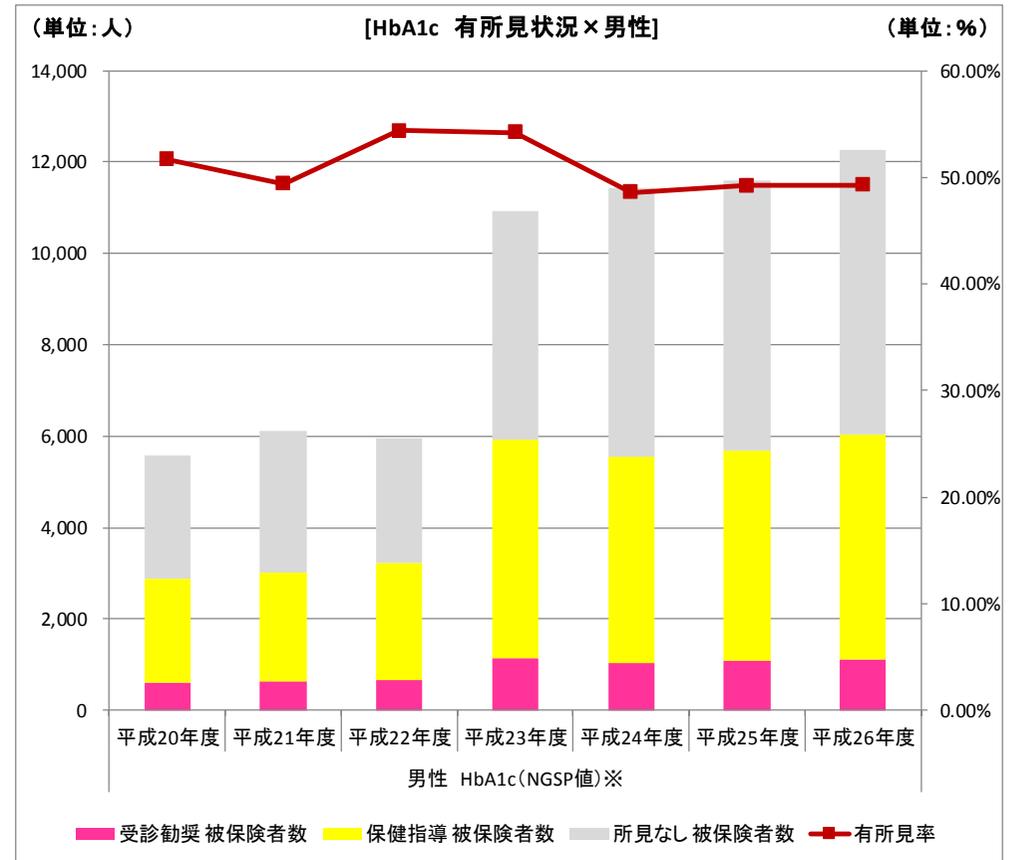
③_4_2_3_1_血糖リスク状況の年次推移×性別（男性）

血糖リスク状況の推移として、男性の空腹時血糖及びHbA1c（NGSP値）の有所見状況の年次推移を示しました。
 空腹時血糖の有所見率については、**ほぼ横ばい**です。HbA1cの有所見率については、**平成23年度をピークにいったん下降し、平成24年度から平成26年度にかけては微増傾向**にあります。



		男性 空腹時血糖							
		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	
所見あり	受診勧奨	被保険者数	588	545	561	796	822	866	859
		平均値	154.60	155.64	152.46	152.44	153.53	152.96	151.85
	保健指導	被保険者数	2,044	2,221	2,204	2,888	3,061	3,031	3,221
		平均値	108.28	108.01	108.09	108.27	108.21	108.48	108.30
		有所見率	42.66%	44.10%	43.89%	42.60%	42.67%	42.41%	42.66%
所見なし		被保険者数	3,538	3,506	3,535	4,963	5,218	5,291	5,483
		平均値	90.50	90.59	90.59	90.40	90.21	90.46	90.71

※平成24年度以前のHbA1c数値はJDS値をNGSP値に変換しています。



		男性 HbA1c(NGSP値)※							
		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	
所見あり	受診勧奨	被保険者数	609	642	650	1,136	1,038	1,077	1,115
		平均値	7.40	7.39	7.27	7.23	7.33	7.26	7.23
	保健指導	被保険者数	2,271	2,373	2,584	4,785	4,519	4,621	4,929
		平均値	5.86	5.87	5.86	5.86	5.85	5.84	5.85
		有所見率	51.70%	49.40%	54.36%	54.19%	48.56%	49.19%	49.29%
所見なし		被保険者数	2,691	3,088	2,715	5,005	5,886	5,886	6,217
		平均値	5.19	5.17	5.20	5.22	5.24	5.27	5.26

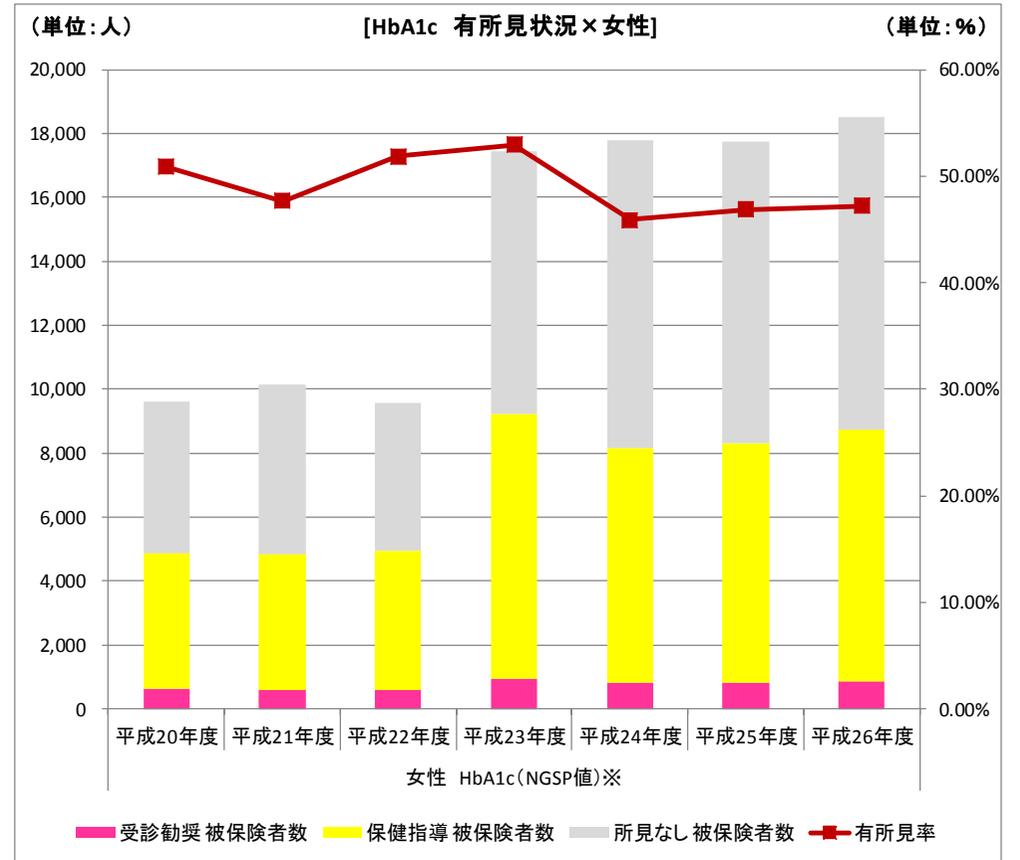
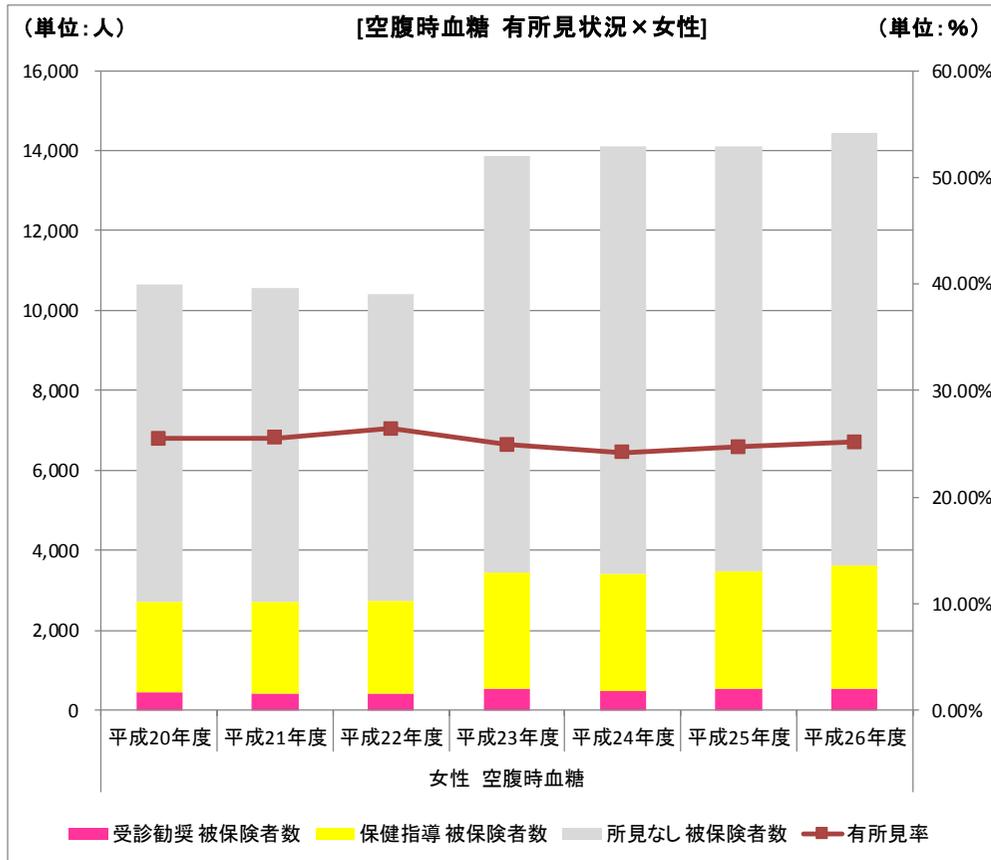
※平成24年度以前のHbA1c数値はJDS値をNGSP値に変換しています。



③_4_メタボ該当・予備群及び各リスクの状況の経年比較

③_4_2_3_2_血糖リスク状況の年次推移×性別（女性）

血糖リスク状況の推移として、女性の空腹時血糖及びHbA1c（NGSP値）の有所見状況の年次推移を示しました。
 空腹時血糖の有所見率については、平成22年まで上昇しますが、平成23年度より下降して、ほぼ横ばいの傾向にあります。HbA1cの有所見率については、平成23年度をピークにいったん下降し、平成24年度から平成26年度にかけては微増傾向です。



		女性 空腹時血糖						
		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
所見あり	受診勧奨	被保険者数	454	420	419	551	491	549
		平均値	153.89	149.16	149.42	151.91	148.72	147.90
	保健指導	被保険者数	2,261	2,279	2,331	2,906	2,925	2,936
		平均値	107.41	107.19	107.39	107.34	107.46	107.27
	有所見率	25.50%	25.56%	26.40%	24.91%	24.19%	24.71%	25.13%
所見なし		被保険者数	7,934	7,862	7,668	10,421	10,707	10,618
		平均値	88.66	88.93	88.87	88.70	88.36	88.69

※平成24年度以前のHaA1c数値はJDS値をNGSP値に変換しています。

		女性 HbA1c(NGSP値)※						
		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
所見あり	受診勧奨	被保険者数	647	612	599	949	820	839
		平均値	7.36	7.23	7.24	7.24	7.17	7.20
	保健指導	被保険者数	4,241	4,223	4,362	8,289	7,338	7,471
		平均値	5.83	5.83	5.83	5.83	5.82	5.82
	有所見率	50.87%	47.64%	51.86%	52.91%	45.89%	46.86%	47.23%
所見なし		被保険者数	4,721	5,315	4,605	8,223	9,619	9,424
		平均値	5.23	5.20	5.24	5.25	5.26	5.29

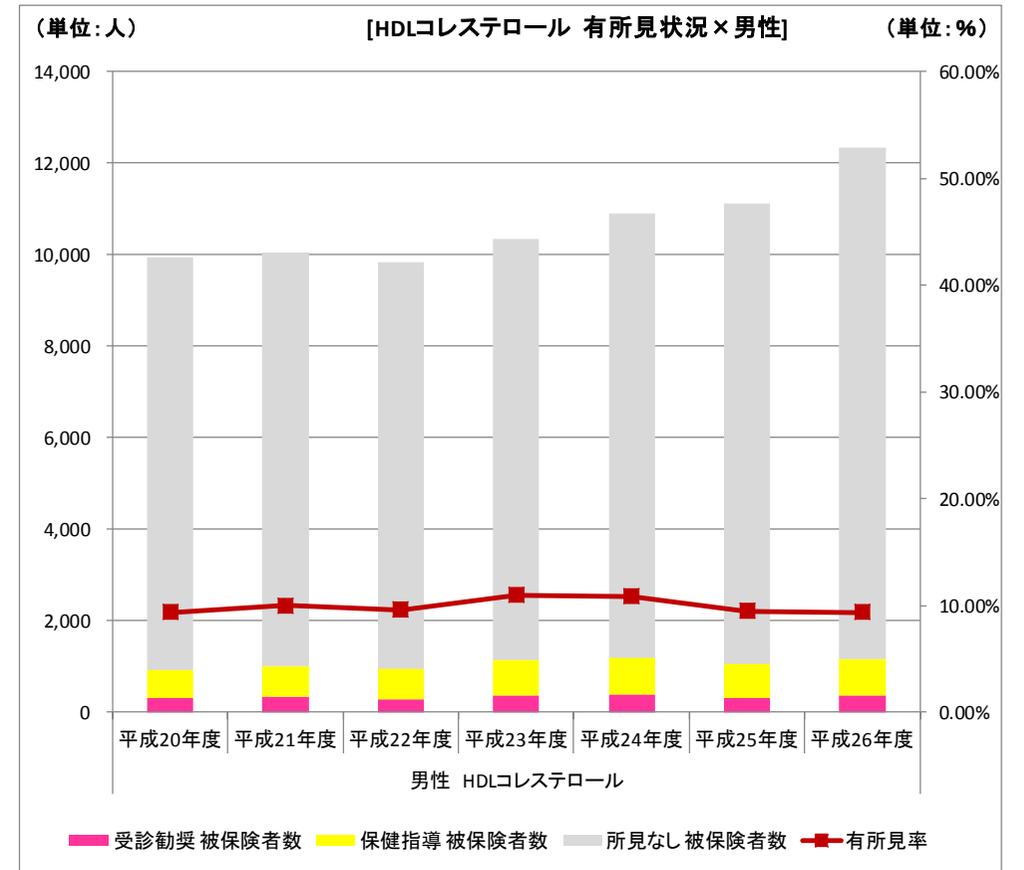
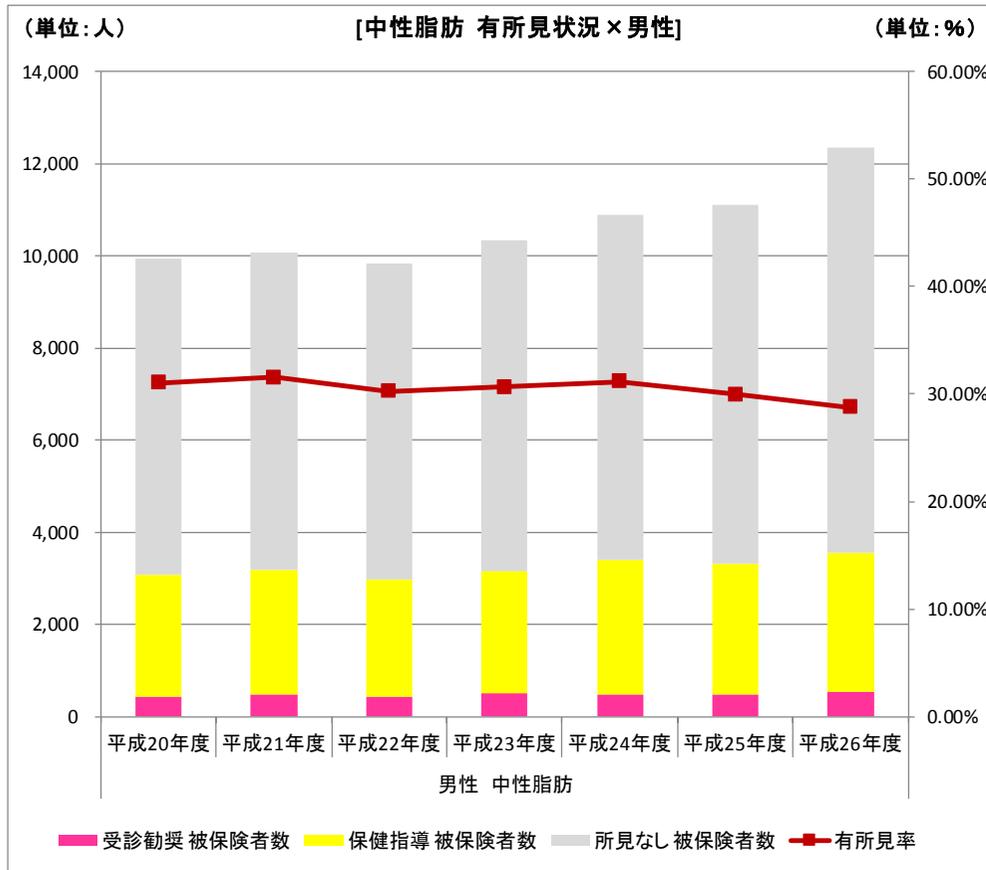
※平成24年度以前のHaA1c数値はJDS値をNGSP値に変換しています。



③_4_メタボ該当・予備群及び各リスクの状況の経年比較

③_4_2_4_1_脂質リスク状況の年次推移×性別（男性）

脂質リスク状況の推移として、男性の中性脂肪及びHDLコレステロールの有所見状況の年次推移を示しました。
 中性脂肪の有所見率については、**ほぼ横ばい**の状況です。HDLコレステロールの有所見率については、**平成24年度以降減少傾向**を示しています。



		男性 中性脂肪							
		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	
所見あり	受診勧奨	被保険者数	438	480	437	502	492	488	532
		平均値	431.67	445.68	422.73	427.57	448.89	439.27	451.37
	保健指導	被保険者数	2,645	2,692	2,538	2,662	2,899	2,841	3,020
		平均値	197.89	198.17	196.88	198.90	197.61	198.34	198.84
	有所見率	31.03%	31.53%	30.23%	30.63%	31.15%	29.96%	28.78%	
所見なし	被保険者数	6,853	6,887	6,867	7,165	7,496	7,782	8,791	
	平均値	78.33	78.34	78.34	78.34	78.26	78.42	78.43	

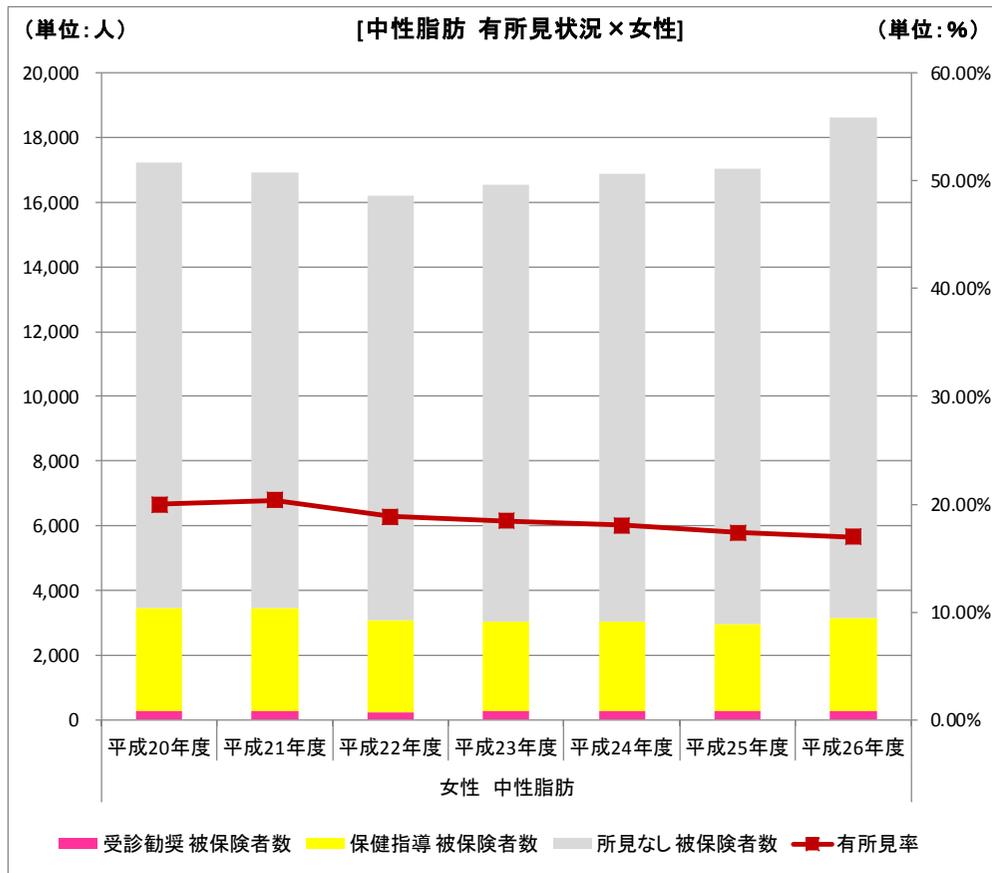
		男性 HDLコレステロール							
		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	
所見あり	受診勧奨	被保険者数	314	334	291	357	389	310	369
		平均値	31.31	31.33	31.74	31.29	31.23	31.55	31.00
	保健指導	被保険者数	619	675	657	779	795	745	788
		平均値	37.26	37.25	37.35	37.26	37.27	37.33	37.39
	有所見率	9.39%	10.03%	9.63%	11.00%	10.88%	9.50%	9.37%	
所見なし	被保険者数	9,003	9,050	8,894	9,193	9,703	10,056	11,186	
	平均値	22.04	22.04	22.00	22.03	22.03	22.04	22.04	



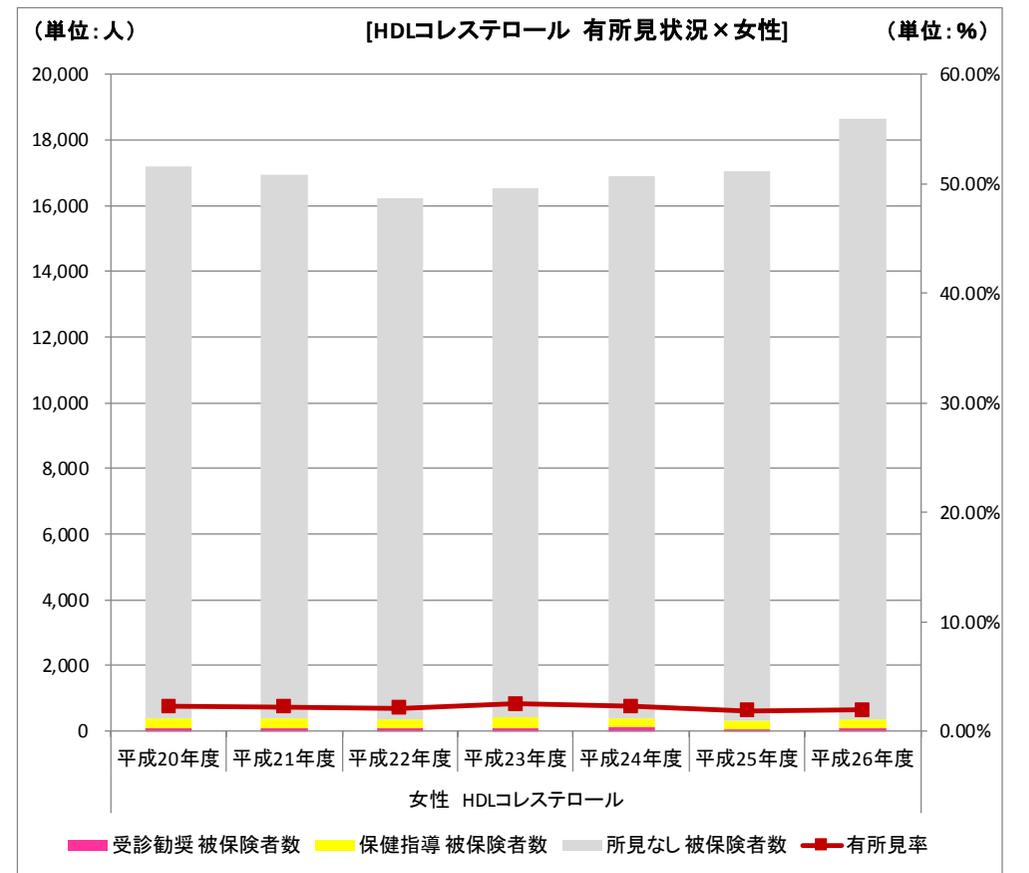
③_4_メタボ該当・予備群及び各リスクの状況の経年比較

③_4_2_4_2_脂質リスク状況の年次推移×性別（女性）

脂質リスク状況の推移として、女性の中性脂肪及びHDLコレステロールの有所見状況の年次推移を示しました。
 中性脂肪の有所見率については、**平成22年度以降減少傾向**にあります。HDLコレステロールの有所見率については、**低い水準でほぼ横ばい**の状況となっています。



		女性 中性脂肪							
		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	
所見あり	受診勧奨	被保険者数	275	274	251	264	255	280	260
		平均値	397.77	392.26	385.24	389.44	388.00	386.70	395.40
	保健指導	被保険者数	3,160	3,172	2,804	2,787	2,795	2,678	2,901
	平均値	192.50	192.10	191.66	193.20	192.42	191.95	192.65	
	有所見率		19.96%	20.34%	18.85%	18.44%	18.06%	17.36%	16.96%
所見なし	被保険者数	13,775	13,493	13,156	13,491	13,837	14,080	15,478	
	平均値	78.68	78.49	78.43	78.22	78.12	78.15	77.96	



		女性 HDLコレステロール							
		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	
所見あり	受診勧奨	被保険者数	101	96	85	93	114	72	84
		平均値	31.45	31.54	31.31	31.54	31.62	31.79	31.26
	保健指導	被保険者数	287	278	252	320	270	247	275
	平均値	37.46	37.51	37.34	37.35	37.51	37.45	37.35	
	有所見率		2.25%	2.21%	2.08%	2.50%	2.27%	1.87%	1.93%
所見なし	被保険者数	16,822	16,565	15,874	16,129	16,503	16,719	18,280	
	平均値	21.34	21.30	21.27	21.22	21.16	21.12	21.06	



③_特定健診等の動向分析 まとめ

- 平成20年度から平成26年度にかけての岡山市国民健康保険の特定健診受診率は、平成23年度以降上昇傾向にありますが、全期間で全国市町村国保の受診率を下回っています。
- 平成20年度から平成26年度にかけての岡山市国民健康保険の特定保健指導実施率は、平成23年度以降上昇傾向にありますが、全期間で全国市町村国保の実施率を下回っています。
- 平成20年度から平成26年度にかけての岡山市国民健康保険のメタボリックシンドローム該当率は、男性はほぼ横ばいで、女性は減少傾向にあります。平成26年度の該当率は、岡山県の水準をやや上回っています。
- 肥満リスク（腹囲・BMI）、血圧リスク（収縮期血圧・拡張期血圧）に関しては、直近数年間で減少傾向にあります。血糖リスクは、空腹時血糖の有所見率は直近数年間でほぼ横ばいですが、HbA1cの有所見率は、平成24年度以降微増傾向にあります。脂質リスクについては、HDLコレステロールの有所見率は直近数年間で減少傾向にありますが、中性脂肪の有所見率に関しては、ほぼ横ばいの状況です。
- エネルギー過剰摂取に関連する検査項目では、男性の腹囲や中性脂肪での有所見率が全国と比較し高くなっていました。動脈硬化に関連する検査項目では、有所見率が複数の項目で全国を上回っていました。糖に関する検査項目では、空腹時血糖は、有所見率が全国を上回っていました。



特定健診が開始された平成20年度以降、平成26年度までの全期間で、岡山市国民健康保険の特定健診受診率、特定保健指導実施率は、全国市町村国保と比較して低い水準にあります。

メタボリックシンドロームの該当率は、平成26年度の数値で岡山県全体の該当率と比較してやや上回っていました。肥満・血圧・脂質リスクに関しては、中性脂肪を除く全ての項目で直近の数年間、減少傾向にある一方、血糖リスクは微増傾向となっています。ただし、多くの検査項目で、基準値を超える被保険者の割合が全国を上回っていました。加えて、特定健診受診率が低い水準にあるため、各リスクの保有者の十分な掘り起しができておらず、潜在的なリスク保有者を正確に把握できていないという可能性は否定できません。

特定健診の受診意義についての啓発や、受診勧奨を強化し、受診率を向上させることで、被保険者の健康管理意識の向上と、健康状況の正確な把握を行っていく必要があります。